







えることが増えました。 海や環境に関心を持ってもら

飼育

育ててい

護者として来てくれてます。

カブトガニをきっかけに、

ます。20年近く続いているの 館でふ化させた幼生を放流

昔参加した子が、

今は保



河原津海岸でカブトガニの幼生 を放流。前回は約300人が参加

えいじ 篠原栄次さん

四国カブトガニを守る会 会長、日本カブトガニを 守る会副会長。問い合わ せは事務局(東予郷土館 TEL0898−65−4797) へ。 資料のほか、生きたカブ トガニの観察も可能。

一然の保全に関心 トガニを通

vol.34

語

西条

ま

との交流などを行っています を守る会を設立。 も良い環境。その環境を取り 住める場所が、 わり、 ガニ探検隊」では、東予郷土 や全国にあと六つある守る会 前身である東予市カブトガニ る化石・カブトガニ。 てや排水などで海水環境が変 まいました。 夏に開催する行事「カブト 年3回程度の海岸清掃 守るため、平成元年に 見掛けることも減って ほどにいた、 潟に足の踏み場 カブト 人間にとって 現会員は約 生きてい 埋め立 -ガニが がな

有料広告

代にしっかり残したいです。

が住みやすい環境を、

次の世

二を、

そしてカブトガニと人

地道に活動を続け、 学校もあるんですよ。 が難しいですが、

カブトガ

今後

も る











世帯数:50,854世帯(+20)

人口: 108,025人 (-36)

1 0898-64-1652 ★